

# 放課後は イロトリドリ



保護者が就労などで家庭にいない時間を過ごす小学生のための生活拠点、学童保育室（以下、学童）。  
現在、多種多様な学童の設置が進んでいます。子ども一人一人に合った学童を見つけてみませんか？  
問合 子ども育成課/TEL674-7656

## 学童ってどんな場所？

学童では、学年の異なる子どもたちが指導員などと一緒に遊んだり宿題をしたりして過ごしています。放課後だけでなく、夏休みなどの長期休暇中も開室し、保護者が就労などで家庭にいないとき、児童が安全に過ごせる生活拠点としての役割を担っています。

●学童の入室条件  
児童の保護者や同居者で20歳以上65歳未満の人が就労・就学・疾病などの理由で全員保育できないこと  
※その他所定の条件あり



## 共働き世帯の増加で高まる利用ニーズ

市内の児童数は近年減少していますが、学童の入室希望者数は、共働き家庭の増加などで増加傾向が続いています（右図）。

そのため、希望者が多い地域の学童では、待機児童が発生しているほか、これ以上受け入れると人数が多すぎて子どもが落ち着いて過ごせる保育環境が作りづらくなる可能性があります。

学童入室希望者数の推移（1～3年生）



## 漫画「高槻家の知らない学童の世界」

子育て中の高槻さん。ある日、職場の先輩から学童選びのアドバイスをもらいました



## 幅広く選択が可能に

高まる学童の利用ニーズなどの課題を解消するため、市では平成28年から民間学童保育室の設置を促進してきました。2室から始まり、現在は市内全域に37室まで拡大。各家庭のニーズに合わせて学童を選択できる環境の整備を進めています。

## 公立と民間の違いは？

公立の学童は小学校敷地内に併設しているため、移動が少なく同じ学校の児童と過ごせるのが特徴。民間学童は食事の提供、公立より柔軟な朝・夕の延長保育対応など、施設ごとにさまざまなサービス（別途費用が発生する場合あり）があることが特徴です。

その他、公立学童は原則3年生までの利用ですが、民間学童は6年生まで利用でき、4年生以降の利用希望者の受け皿となっています。

### 公立 ID 101630

原則3年生まで	通常定員各40人	小学校40校に併設	送迎なし
日時	平日 13:30～18:00（延長保育～19:00） 土曜 8:30～17:00（延長保育なし）		
保育料	月額6,000円/人（8月は12,000円） ※その他諸費用が必要		
特徴	・小学校内に併設のため移動が少ない ・同じ学校の児童が多い		

### 民間 ID 131480

6年生まで	保育室数37室	定員・送迎の有無は各施設で異なる
日時	平日 13:30～18:00、土曜 8:30～17:00 延長保育の有無や時間帯は、各施設で異なる	
保育料	月額6,000円/人（8月は12,000円） ※その他利用状況に応じて諸費用が必要	
特徴	・送迎や食事の提供など民間ならではのサービスを提供	

# 市内の学童を紹介

子どもたちは学童でどのように過ごし、施設はどのような思いで保育に取り組んでいるのでしょうか。市内の学童取材しました。

## Case 公立

### 柱本学童保育室



#### 通い慣れた学校の中で仲間と共に成長



同じ学校のいろんな年齢の友達ができるのが公立の特色です。学校の中にあるので移動の時間も少なく、保護者にとっても安心だと思います。学童は、大勢の子ども達と一緒にいろんな体験をして、みんなで強くたくましく成長していける場所ですよ。

指導員 杉本 真己子さん



勉強後の自由遊びは、パズルや工作など好きな遊びを楽しむ。学校の運動場でボール遊びができるのも公立ならではの

公立学童は合同研修や人事異動もあり、経験豊富な指導員が多いのが特徴。杉本さんは、指導員歴35年のベテラン



夏休みには、警察の防犯教室に参加することも。帰り道や留守番時の注意点を学ぶ

パズルの本を見ながら、作るものを決めて、友達と作るのが楽しい



## Case 民間1

### さくらキッズハウスcozy 高槻西



#### 学校や習い事にも送迎 忙しい親をサポート



子どもたちが協力し合って進めるレクリエーションなどを大切にしている、優しさや思いやりの心を育むような指導をしています。

忙しい保護者をサポートしようと、希望者には、学校・自宅だけでなく、習い事への送迎も対応しています。

保育責任者 渋谷 莉奈さん



3階建ての一軒家で、自由に過ごす。勉強するときにはみんなそろって真剣に

みんなで協力しながら進めるおやつ作り。市内に4室ある系列施設間の交流遠足も、子どもたちの楽しみの一つ



みんなと一緒に作って楽しかった。学童はいつもみんながいて、安心できる場所



## 学童選び3つのポイント

1 生活圏内にある学童を知る

2 学童でカバーしてほしい要素を考える

3 気になる施設は気軽に見学してみる

## Case 民間2

### Switch! Afterschool 清水校



#### 運営はバスケットボール教室 延長保育で習い事も



近くに認定子ども園があって、上の子と下の子を近くで預けたい保護者にもおすすめです。

保育では、ルールはあえて少なく。先に宿題をするのか遊ぶのか、子どもたちが自分で考え、指導員はその判断を手助けする保育を心がけています。

支援員 尾崎 夏希さん

子どもたちは自分でその日のスケジュールを考えて行動。みんなで近隣の公園に遊びに行くこともしばしば



勉強をするときは2階へ。1階の遊びの部屋に分けているので、高学年の子どもたちも集中して勉強



延長保育でバスケットボール教室にも参加できる。バスケットボール教室を運営する会社が母体のSwitch!ならではの

学童はみんなの集合場所。みんなで出かけた遠足が楽しかった



## Case 民間3

### マルちゃん学童保育室



#### 保育園が開業した学童 食事・おやつは手作り



津之江町で約50年続く保育園が開業した学童。広い和室もあって、自宅のような生活空間で自由にくつろげる雰囲気の特徴です。

希望者に提供しているおやつ・昼食・夕食は手作り中心で、子どもたちが食事を楽しめるメニューにしています。

施設リーダー 丸山 毅士さん

保育園を卒園した保護者から、民間学童を求める声が多く寄せられ、津之江地域待望の民間学童として昨年開室



玄関とリビングにモニターを設置。入退室時には、子どもの顔写真付きで保護者に通知が届くなどICT設備も導入

ある日の献立  
・手作り焼き餃子  
・ビーフン  
・中華スープ  
・3時のおやつ



みんなとワイワイ過ごすのが楽しい。月1回の野外活動も楽しみ



3階の和室では、軽い運動遊びも

# 好きな学童を探す

市内には各市立小学校内に設置された公立学童以外に37室の民間学童（右写真）があります。気になる施設に見学に行ってみましょう。

## 市内の民間学童一覧

小学校区	学童保育室名
高槻	Kids Lab. 高槻大手町校 A・B
	Switch! After School 駅前校
	3Beans 阪急駅前校
芥川	アフタースクールにじのいえ 芥川
	アフタースクールにじのいえ 真上
	放課後ベースわくわく 芥川
	RISE学童保育室天神
磐手	せかんどはうすTAKAKITAベース
清水	Switch! After School 清水校
阿武野	さくらキッズハウスcozy高槻西
五領	放課後ひろば 和っはっは
桃園	せかんどはうす JOSAIベース
	さくらキッズハウス高槻
	さくらキッズハウス高槻南
三箇牧	三楽キッズクラブたかつき
富田	未来図アフタースクール 富田校
南大冠	アフタースクール TRY
北大冠	アフタースクール TRY+
日吉台	アフタースクール みらい
	日吉台アフタースクール
	放課後ベースわくわく日吉台
	3Beans 日吉台校
西大冠	さくらキッズハウス日吉台
	じゃんぷ学童クラブ
津之江	じゃんぷ学童クラブ すてっぴ
郡家	マルちゃん学童保育室
五百住	放課後ベース わくわく今城
竹の内	Kids Lab. 高槻五百住校
安岡寺	icoi
丸橋	アフタースクール きぼう
奥坂	未来図アフタースクール 松が丘校
南平台	3Beans 高槻本校
阿武山	RISE 学童保育室 古曾部
	あゆみキッズ南平台
	放課後あすれちっく サンスポBASE
	SUN 5star 英語学童クラブ



放課後の過ごし方は  
子ども一人一人に合った学童を  
イロドリドリ  
見つけてみよう



??

ここが知りたい学童のギモン

Q1 通っている小学校区以外の学童も利用できるの？

A 公立・民間共に、校区外でも利用できます。公立は、子どもが自分で移動するか保護者などの送迎が必要ですが、民間では送迎サービスを実施している施設もあって、保護者も安心です。

Q2 うちの子は人見知りなので、民間学童になじめるか不安です

A 安心してください。みんなで一緒に遊ぶレクリエーションもあって、自然と仲良くなりますよ。4年生以降も同じ学童に通うことができるのも民間のおすすめポイントです。

Q3 学童の申し込みはいつから始まるの？

A 民間学童の申し込み時期は、直接、希望する学童に問い合わせてください（☎131480）。公立の来年度入室手続きは、11/11月（詳しくは本誌45ページ）から開始します。

??

## 多種多様な選択肢 子どもの個性が輝く学童選びを



子ども総合施策推進官 岸野 裕方さん

市内の学童利用希望者数は、全国的な傾向と同様に、今後も増加が続くと予測しています。そこで市では、利用ニーズに応えるため、全中学校区に民間学童を開室することを目標に、事業者の誘致に取り組んでいます。

公立は、小学校併設の立地の良さや経験豊富な指導員による保育が特色ですし、民間は民間ならではの習い事ができるなど、さまざまなサービスが充実しているのが強みです。本市には公立だけでなく、多種多様な民間学童が37室あり、学童を選択できる環境があります。子どもの小学校入学を控えた保護者の皆さんには、幅広い選択肢の中から、就労状況やライフスタイルに合った、子どもの個性が輝く学童をお選びいただきたいと思います。